

# 阪神・淡路大震災復興誌

総 理 府

阪神・淡路復興対策本部事務局



## 「阪神・淡路大震災復興誌」 の発刊に当たって

6,400名を超える尊い命を奪い、阪神・淡路地域に未曾有の被害をもたらした阪神・淡路大震災の発生から、5年の歳月が経過いたしました。

この間、地元地方公共団体や住民の方々を始めとする関係各位が、多くの犠牲と被害を乗り越え、懸命の御努力を続けてこられたことにより、被災地の復旧・復興は着実に進展してまいりました。最大時には約48,000世帯の方々が生かされていた応急仮設住宅も、本年1月に全戸解消の運びとなりました。

こうした関係者の方々の御努力に敬意を表するとともに、ボランティア活動を始め様々な形で御尽力、御支援いただいた皆様に対しまして、この場をお借りして改めて感謝申し上げます。

政府といたしましても、震災後直ちに全閣僚で構成する阪神・淡路復興対策本部を設置するとともに、16本の立法措置を含む様々な施策を講じ、総額5兆円を超える国費を投入するなど、地元の皆様方の復旧・復興に向けた取組を最大限支援してまいりました。

阪神・淡路復興対策本部は、5年の設置期限を迎え、解散いたしますが、関係省庁間の円滑な連携を図るため「阪神・淡路大震災復興関係省庁連絡会議」を設置するなど、政府として引き続きこの地域の更なる復興に向けて取り組むことには何ら変わりありません。

私は、先の施政方針演説において、目前に迫った21世紀に向けて、国民の皆様が安心して暮らせる社会を実現し、明日を担う私たちの子供や孫たちに引き継いでいくことができるよう、「安心への挑戦」に取り組む決意を明らかにいたしました。

その一つとして、災害時の危機管理体制の強化を始めとする総合的な防災対策につきましても、震災の多くの犠牲の上に得られた教訓をしっかりと私たちの心に留め、今後とも積極的に推進してまいります。

こうした防災対策の充実を図る上でも、阪神・淡路復興対策本部の解散を機に、これまでに国として講じてきた復旧・復興対策の詳細な記録を取りまとめて後世に伝えていくことは、誠に意義深いものであると考えます。この「阪神・淡路大震災復興誌」が、これからの震災対策の充実に各方面で役立てられ、災害に強い国土づくりの一助となることを期待いたします。

最後に、改めて阪神・淡路大震災の犠牲となられた方々の御冥福をお祈りするとともに、御遺族の方々の深い悲しみをかみしめつつ、阪神・淡路地域が21世紀のモデルとなるような安全で住みよい魅力ある街へと再生していくことを心より願ってやみません。



平成12年2月23日

内閣総理大臣

阪神・淡路復興対策本部長

小淵 恵三





地表に現れた断層（北淡町小倉地区）



炎上する神戸市内



建物の倒壊



マンションの倒壊



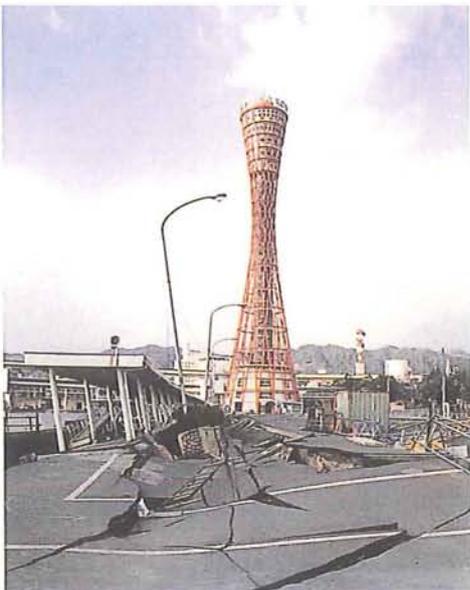
建物の倒壊



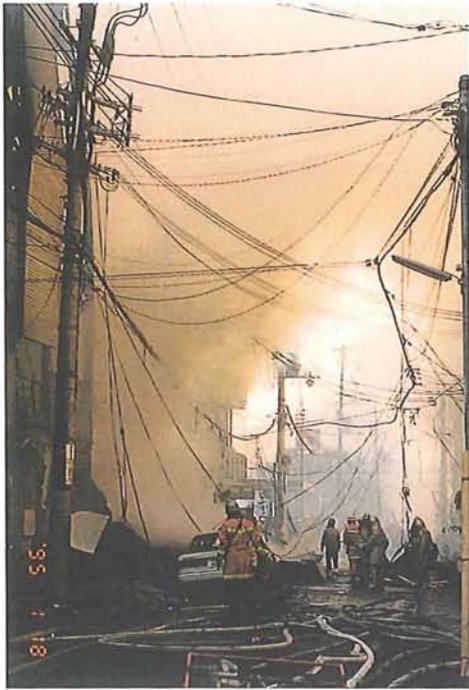
高速道路の倒壊



鉄道の被害



神戸港の被害



消火活動



救助活動



避難所



警察官による巡回



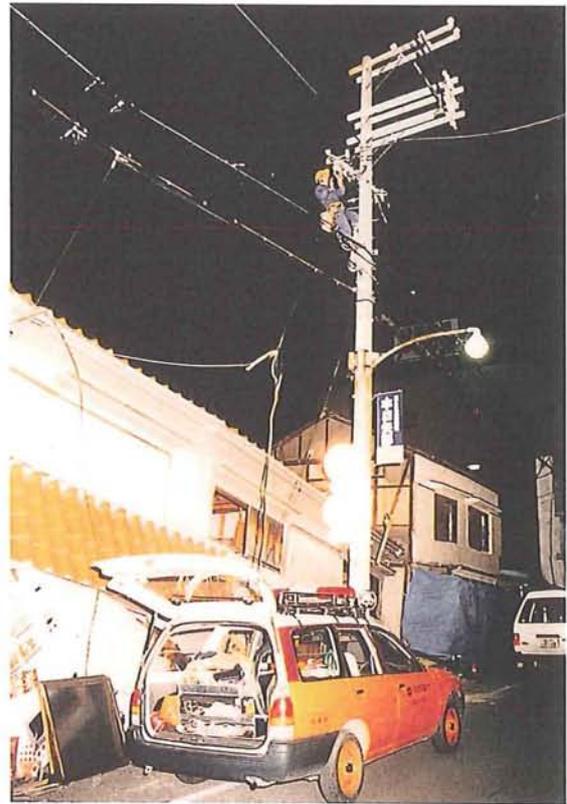
ボランティアによる炊き出し



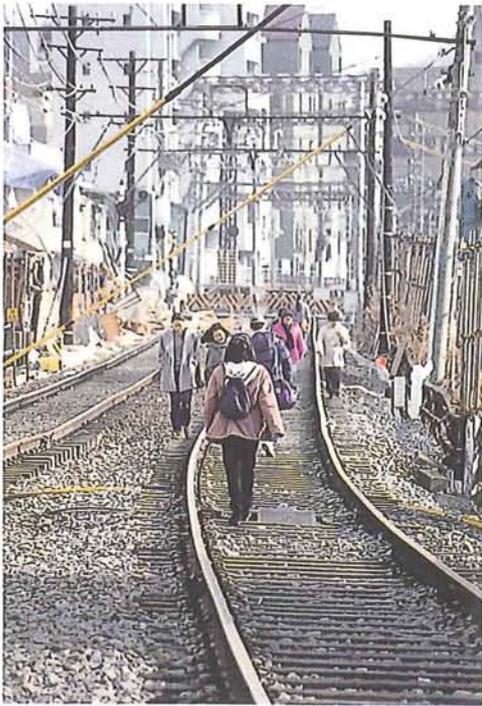
ガスの復旧作業



水道の復旧作業



電気の復旧作業



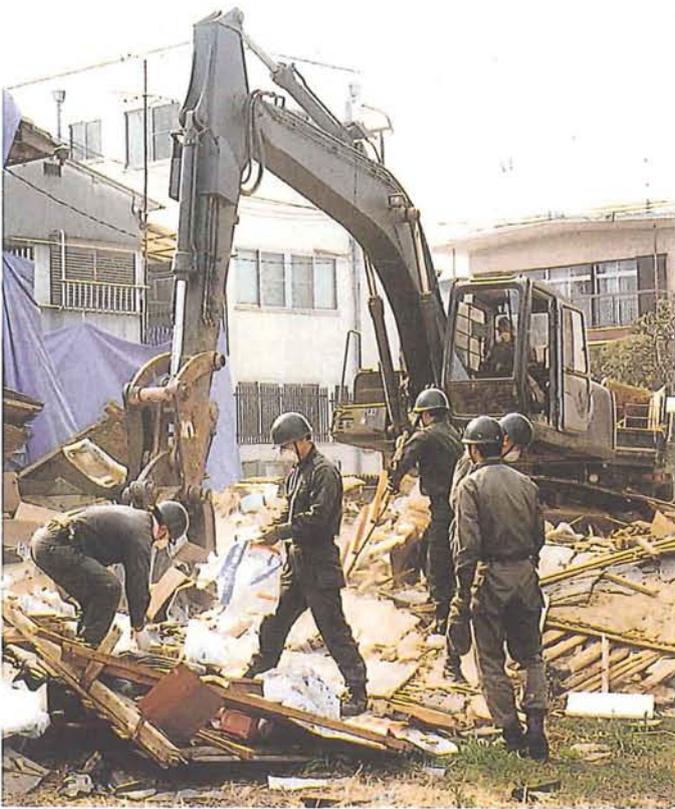
線路を歩いて目的地に向う人々



鉄道不通区間を運行する代替バス



交通規制による緊急交通路の確保



自衛隊による被災家屋の撤去



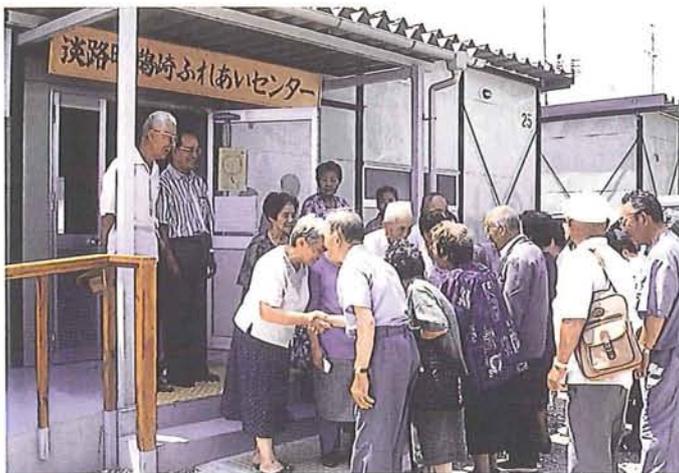
市街地のガレキの仮置き場



処分地へのガレキの搬送で渋滞する道路



応急仮設住宅



「ふれあいセンター」を設置し住民交流を支援



「ファイト」の文字が被災者を勇気づけた



災害復興公営住宅



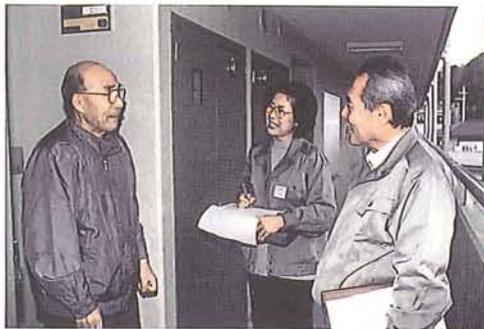
全国初の「コレクティブ・ハウジング」



災害復興公営住宅内の「コミュニティプラザ」や「だんだん畑」での住民交流



「フェニックスプラザ」において恒久住宅等の情報を提供



「生活復興相談員」による個別巡回訪問



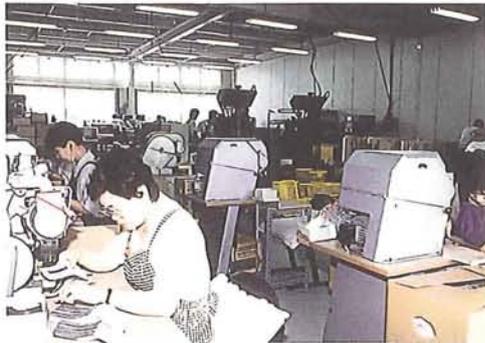
「健康アドバイザー」による健康・食生活アドバイス



「情報サポーター」による訪問活動



商店街の早期営業再開のための共同仮設店舗



地場産業の早期操業再開を支援する仮設工場



全国初の大規模公営賃貸工場「復興支援工場」



神戸港ガントリークレーン



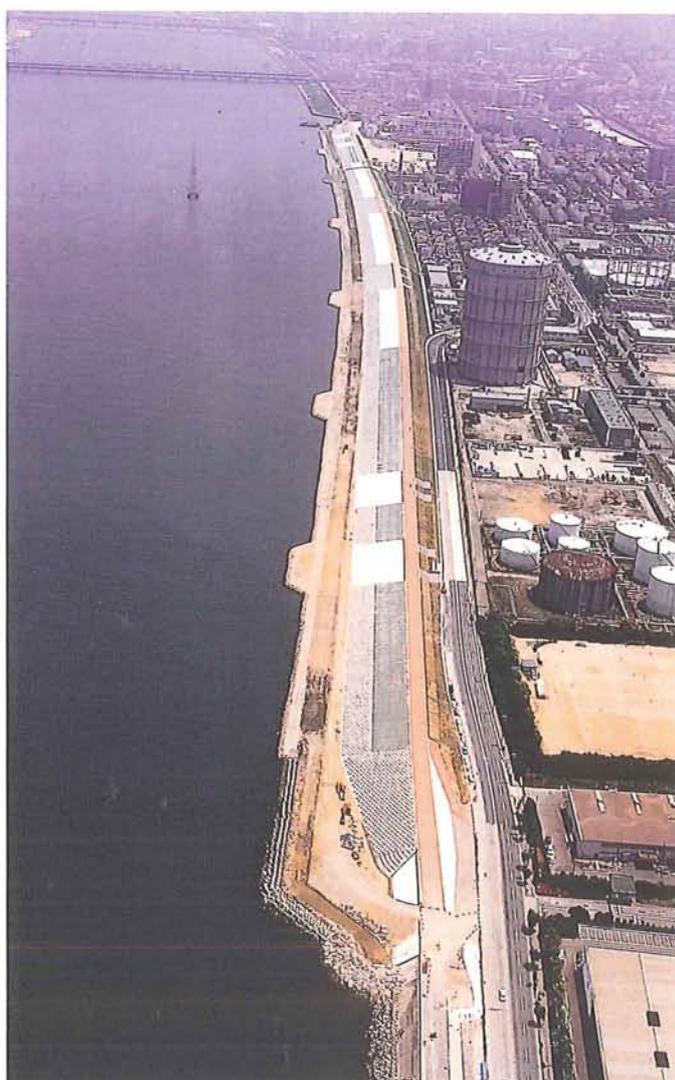
壊れた岸壁を保存する「神戸港震災メモリアルパーク」



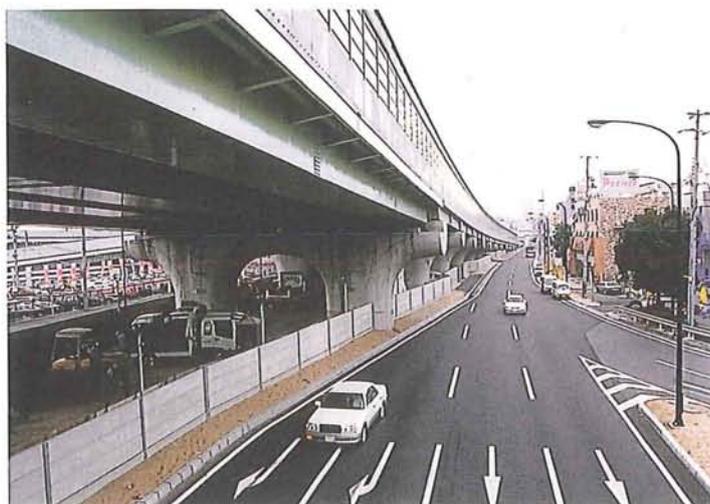
阪神・淡路復興委員会の提言により早期復旧を実現した「仮設栈橋」



阪神高速道路



淀川河川堤防



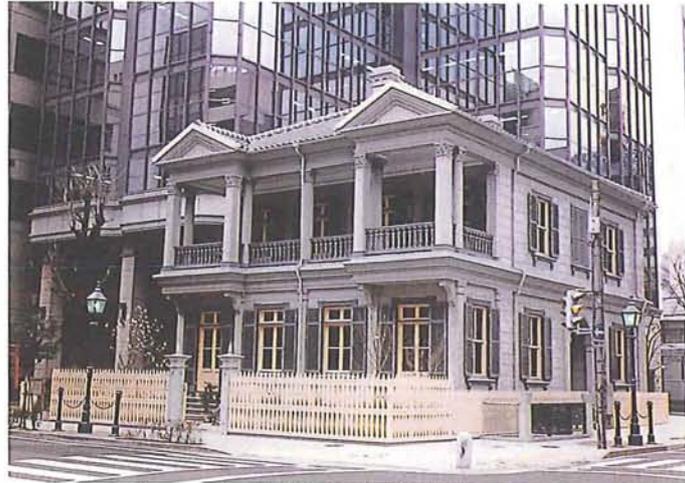
国道43号線岩屋高架橋



阪急電鉄伊丹駅



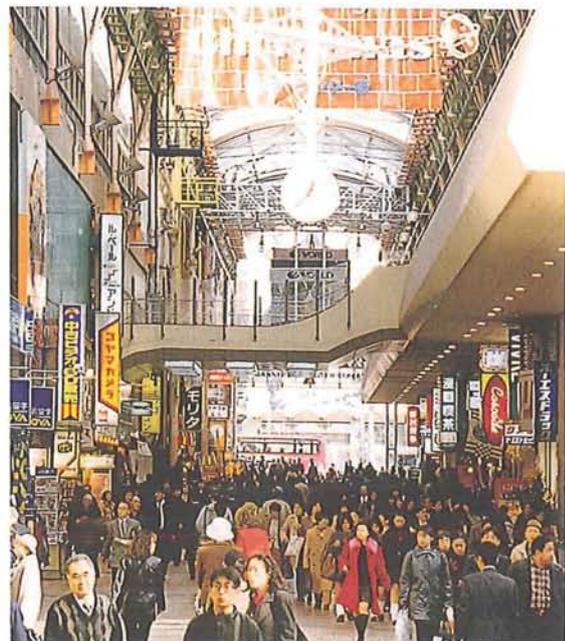
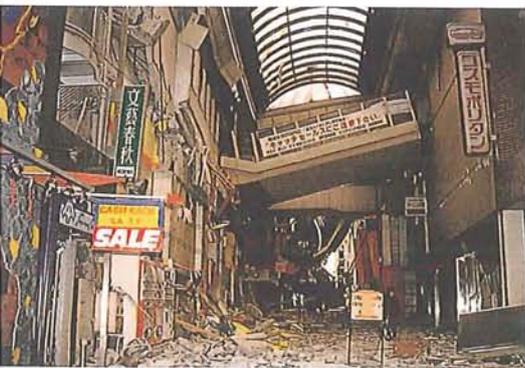
神戸市立西市民病院



国指定重要文化財「旧居留地15番館」



酒蔵



三宮センター街



神戸交通センタービル



神戸国際会館



市街地の被災（神戸市長田区鷹取東第一地区）



市街地の復興（神戸市長田区鷹取東第一地区）



阪神・淡路復興委員会



「上海長江交易促進プロジェクト」の  
江海専用船「フォーチュンリバー号」  
が就航

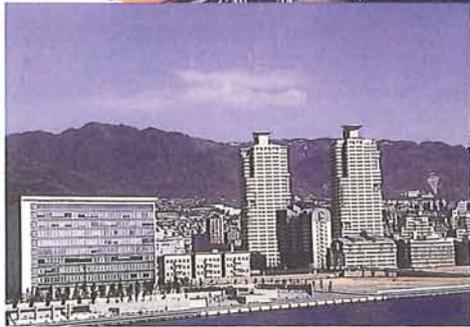
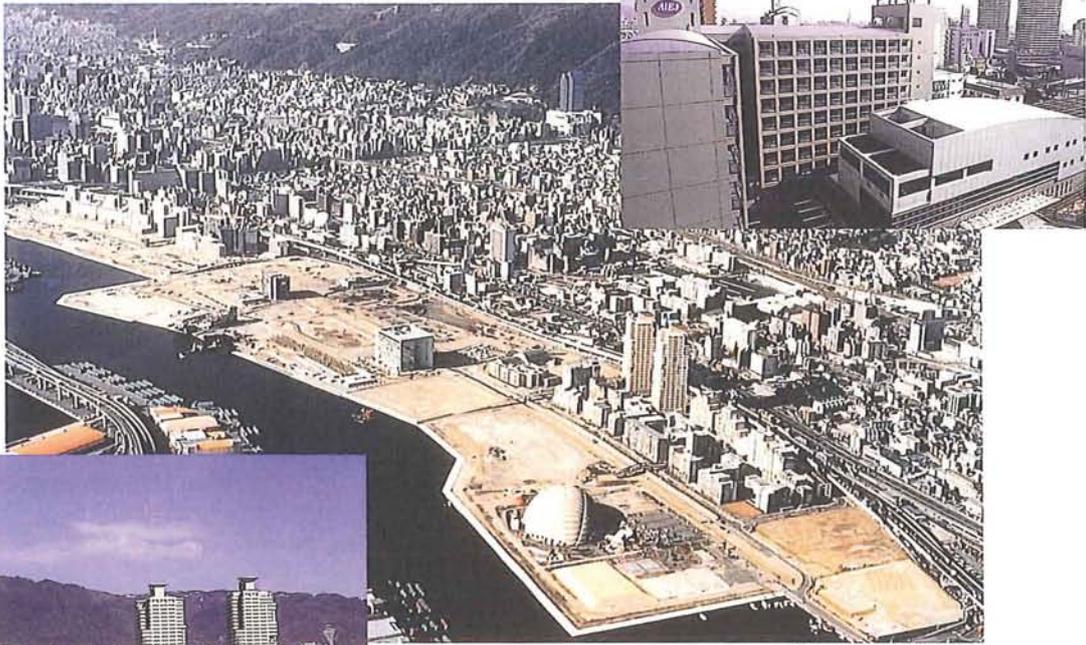


野島断層保存館



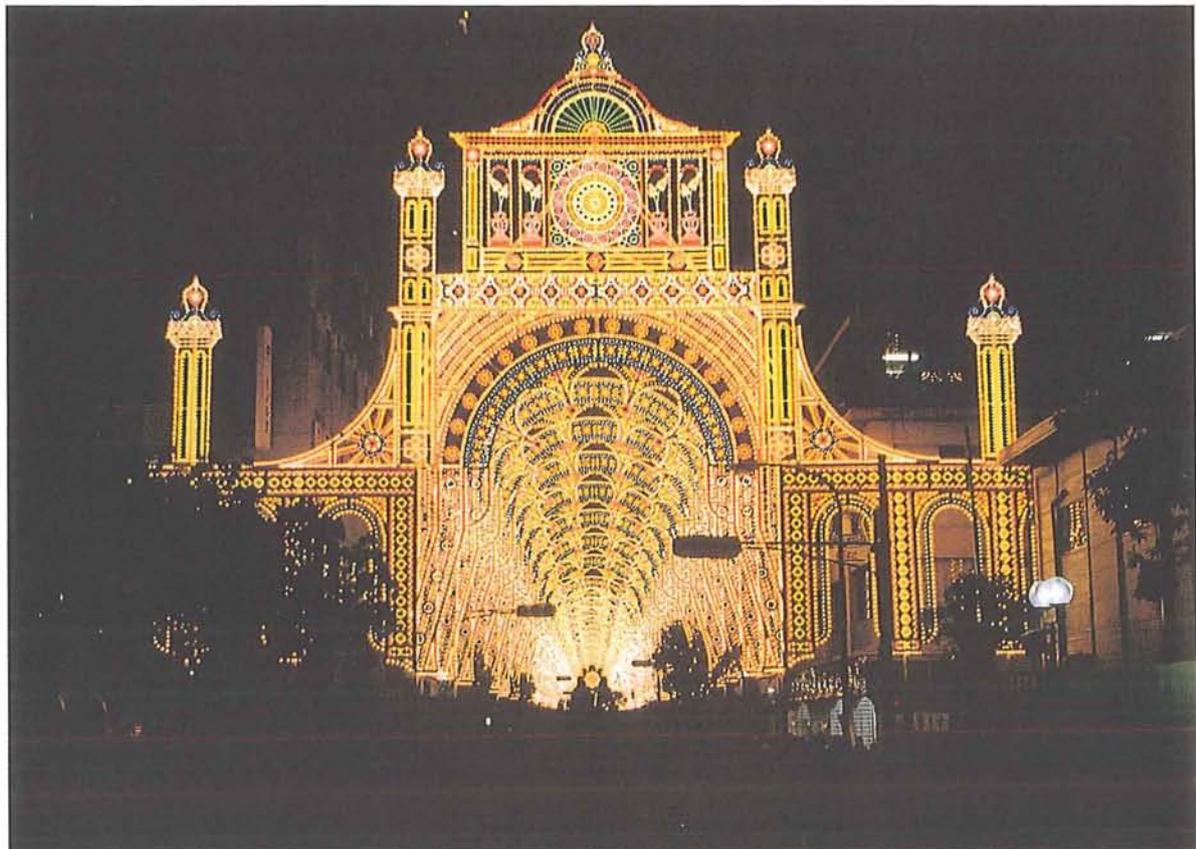
平成10年4月のオープン以来約400万人が入館

兵庫留学生会館



災害復興公営住宅と国際健康開発センタービル

神戸東部新都心



鎮魂の意味が込められた「神戸ミナリエ」には年間約500万人が来訪

©Valerio Festi / I&F Inc.



自衛艦による仮設住宅のトルコへの搬送



トルコ大地震被災地での仮設住宅の設置



トルコ日本村の開村式



阪神・淡路大震災の教訓を活かすため台湾大地震の被災地に派遣された兵庫県 of 専門家チーム



阪神・淡路大震災5周年犠牲者追悼式



追悼の辞を述べる小渕内閣総理大臣



第11回阪神・淡路復興対策本部



平成12年2月23日  
阪神・淡路復興対策本部 解散

